

介護保険事業の実施状況報告(日置市)

令和5年6月

介護保険事業は3年ごとに策定される介護保険事業計画に基づき、運営されます。令和5年度は、第8期計画の最終年となります。

日置市においては、年々高齢化が進んでいるものの、介護認定者は微減傾向にあり、介護サービス提供に要する介護給付費は、前年度を下回る状況となっており、今後も、中高年層に対する健康づくりや介護予防を推進していくことが重要となっています。

今回は、第8期計画の2年目である令和4年度の介護保険事業実施状況を報告します。

今後とも、介護保険事業の円滑な推進に、ご理解とご協力をお願いします。

第1号被保険者数と要介護認定者数の状況

第1号被保険者数は、令和4年9月末現在16,596人で、前年と比較すると後期高齢者（75歳以上）が伸びています。

要支援・要介護認定者数については、令和4年9月末現在2,786人で、第1号被保険者数に対する認定者の割合である「認定率」が0.4%下がり16.8%となりました。

【第1号被保険者の要支援・要介護認定者の推移】

(単位:人)

区 分	第7期				第8期			
	令和元年		令和2年		令和3年		令和4年	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
要支援1	299	10.1%	255	8.8%	245	8.6%	276	8.6%
要支援2	299	10.1%	304	10.5%	317	11.1%	332	11.1%
要介護1	691	23.3%	699	24.0%	698	24.5%	676	24.5%
要介護2	493	16.6%	515	17.7%	477	16.8%	457	16.8%
要介護3	392	13.2%	402	13.8%	371	13.0%	339	13.0%
要介護4	422	14.2%	401	13.8%	418	14.7%	412	14.7%
要介護5	368	12.4%	331	11.4%	320	11.2%	294	11.2%
合 計	2,964	100.0%	2,907	100.0%	2,846	100.0%	2,786	100.0%
第1号被保険者数	16,262		16,377		16,531		16,596	
前期高齢者	7,682		7,881		8,088		8,050	
後期高齢者	8,580		8,496		8,433		8,546	
認定率	18.2%		17.8%		17.2%		16.8%	

1 数字は各年の9月末現在の数値です。

2 認定率は、第1号被保険者数に対する認定者の割合です。

令和4年9月末現在の本市の第1号被保険者の要介護認定状況をみると、要支援1が276人（9.9%）、要支援2が332人（11.9%）、要介護1が676人（24.3%）、要介護2が457人（16.4%）、要介護3が339人（12.2%）、要介護4が412人（14.8%）、要介護5が294人（10.6%）となっており、要介護1の割合が多い状況は、鹿児島県全体や全国と同様です。また、軽度の要介護（要支援1から要介護2まで）の認定者が全体の62.5%を占めています。

鹿児島県全体や全国の場合と比較すると、本市の認定率16.8%は、全国の19.1%、鹿児島県の19.3%より低くなっており、前期高齢者・後期高齢者の認定率も全国・県より低くなっています。

【第1号被保険者の要支援・要介護認定状況(令和4年9月分)】

(単位:人)

区分			要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計	第1号被保険者数	認定率
日置市	前期	数	35	35	35	34	26	34	37	236	8,050	2.9%
		割合	14.8%	14.8%	14.8%	14.4%	11.0%	14.4%	15.7%	100.0%		
	後期	数	241	297	641	423	313	378	257	2,550	8,546	29.8%
		割合	9.5%	11.6%	25.1%	16.6%	12.3%	14.8%	10.1%	100.0%		
	全体	数	276	332	676	457	339	412	294	2,786	16,596	16.8%
		割合	9.9%	11.9%	24.3%	16.4%	12.2%	14.8%	10.6%	100.0%		
鹿児島県	前期	数	1,603	1,445	2,002	1,557	1,194	1,298	920	10,019	256,178	3.9%
		割合	16.0%	14.4%	20.0%	15.5%	11.9%	13.0%	9.2%	100.0%		
	後期	数	12,124	10,997	19,671	13,760	11,476	13,317	9,020	90,365	264,644	34.1%
		割合	13.4%	12.2%	21.8%	15.2%	12.7%	14.7%	10.0%	100.0%		
	全体	数	13,727	12,442	21,673	15,317	12,670	14,615	9,940	100,384	520,822	19.3%
		割合	13.7%	12.4%	21.6%	15.3%	12.6%	14.6%	9.9%	100.0%		
全国	前期	数	115,327	117,257	140,498	127,285	90,183	82,977	65,682	739,209	17,450,817	4.2%
		割合	15.6%	15.9%	19.0%	17.2%	12.2%	11.2%	8.9%	100.0%		
	後期	数	859,536	823,582	1,285,341	1,015,330	816,451	788,612	513,274	6,102,126	18,420,267	33.1%
		割合	14.1%	13.5%	21.1%	16.6%	13.4%	12.9%	8.4%	100.0%		
	全体	数	974,863	940,839	1,425,839	1,142,615	906,634	871,589	578,956	6,841,335	35,871,084	19.1%
		割合	14.2%	13.8%	20.8%	16.7%	13.3%	12.7%	8.5%	100.0%		

(注)「前期」・・・65歳から74歳、「後期」・・・75歳以上

この表は厚生労働省ホームページ介護保険事業状況報告(暫定)を基に作成

(参考)

【第1号被保険者の要支援・要介護認定状況(県内19市)令和4年9月分】

(単位:人)

保険者		要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計	第1号被保険者数	認定率
鹿児島市	数	5,843	4,568	7,727	4,587	3,826	4,266	3,476	34,293	168,867	20.3%
	割合	17.0%	13.3%	22.5%	13.4%	11.2%	12.4%	10.1%	100.0%		
鹿屋市	数	510	810	1,107	1,005	767	969	588	5,756	30,343	19.0%
	割合	8.9%	14.1%	19.2%	17.5%	13.3%	16.8%	10.2%	100.0%		
枕崎市	数	129	126	313	242	209	196	156	1,371	8,316	16.5%
	割合	9.4%	9.2%	22.8%	17.7%	15.2%	14.3%	11.4%	100.0%		
阿久根市	数	176	184	367	295	252	255	178	1,707	8,043	21.2%
	割合	10.3%	10.8%	21.5%	17.3%	14.8%	14.9%	10.4%	100.0%		
出水市	数	760	480	890	424	357	397	298	3,606	17,700	20.4%
	割合	21.1%	13.3%	24.7%	11.8%	9.9%	11.0%	8.3%	100.0%		
指宿市	数	375	365	631	455	373	472	286	2,957	15,760	18.8%
	割合	12.7%	12.3%	21.3%	15.4%	12.6%	16.0%	9.7%	100.0%		
西之表市	数	182	103	188	132	113	227	116	1,061	5,666	18.7%
	割合	17.2%	9.7%	17.7%	12.4%	10.7%	21.4%	10.9%	100.0%		
垂水市	数	113	109	225	152	166	186	69	1,020	6,153	16.6%
	割合	11.1%	10.7%	22.1%	14.9%	16.3%	18.2%	6.8%	100.0%		
薩摩川内市	数	623	683	1,333	1,038	769	949	531	5,926	30,346	19.5%
	割合	10.5%	11.5%	22.5%	17.5%	13.0%	16.0%	9.0%	100.0%		
日置市	数	276	332	676	457	339	412	294	2,786	16,596	16.8%
	割合	9.9%	11.9%	24.3%	16.4%	12.2%	14.8%	10.6%	100.0%		
曾於市	数	255	359	541	511	388	438	297	2,789	14,302	19.5%
	割合	9.1%	12.9%	19.4%	18.3%	13.9%	15.7%	10.6%	100.0%		
霧島市	数	675	853	1,497	1,122	780	835	525	6,287	35,142	17.9%
	割合	10.7%	13.6%	23.8%	17.8%	12.4%	13.3%	8.4%	100.0%		
いちき串木野市	数	193	248	495	309	233	209	227	1,914	10,330	18.5%
	割合	10.1%	13.0%	25.9%	16.1%	12.2%	10.9%	11.9%	100.0%		
南さつま市	数	283	301	556	436	424	414	312	2,726	13,217	20.6%
	割合	10.4%	11.0%	20.4%	16.0%	15.6%	15.2%	11.4%	100.0%		
志布志市	数	183	200	343	376	271	294	247	1,914	10,848	17.6%
	割合	9.6%	10.4%	17.9%	19.6%	14.2%	15.4%	12.9%	100.0%		
奄美市	数	397	414	508	412	414	454	206	2,805	13,889	20.2%
	割合	14.2%	14.8%	18.1%	14.7%	14.8%	16.2%	7.3%	100.0%		
南九州市	数	313	324	628	455	364	460	334	2,878	13,542	21.3%
	割合	10.9%	11.3%	21.8%	15.8%	12.6%	16.0%	11.6%	100.0%		
伊佐市	数	296	151	328	256	171	225	199	1,626	10,206	15.9%
	割合	18.2%	9.3%	20.2%	15.7%	10.5%	13.8%	12.2%	100.0%		
始良市	数	760	411	790	484	439	644	331	3,859	24,359	15.8%
	割合	19.7%	10.7%	20.5%	12.5%	11.4%	16.7%	8.6%	100.0%		
鹿児島県	数	13,727	12,442	21,673	15,317	12,670	14,615	9,940	100,384	523,002	19.2%
	割合	13.7%	12.4%	21.6%	15.3%	12.6%	14.6%	9.9%	100.0%		
全国	数	974,863	940,839	1,425,839	1,142,615	906,634	871,589	578,956	6,841,335	35,890,242	19.1%
	割合	14.2%	13.8%	20.8%	16.7%	13.3%	12.7%	8.5%	100.0%		

(注)この表は、厚生労働省ホームページ介護保険事業状況報告(暫定)集計値に基づき作成

介護サービスの利用状況

第8期計画の2年目である令和4年10月のサービス受給者数は2,578人で、第8期計画の1年目である令和3年と比較して79人(2.97%)減少しています。コロナ禍の中、事業所の一時サービス停止等や総合事業への移行もあり、令和4年度は前年度と比べて減少する結果となりました。

2,786人の要支援・要介護認定者に対し、サービス受給者数は2,578人で、利用率は92.5%です。

【介護サービス受給者数の推移】

(単位:人)

区分	第7期		第8期		R4/R3		
	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年			
日置市	受給者数		2,727	2,656	2,657	2,578	97.0%
	居宅サービス	人数	1,723	1,657	1,675	1,609	96.1%
		構成比	63.2%	62.4%	63.0%	62.4%	
	地域密着型サービス	人数	417	409	401	399	99.5%
		構成比	15.3%	15.4%	15.1%	15.5%	
	施設サービス	人数	587	590	581	570	98.1%
		構成比	21.5%	22.2%	21.9%	22.1%	
	介護老人福祉施設	330	319	324	322	99.4%	
	介護老人保健施設	227	227	206	204	99.0%	
	介護療養型医療施設	5	1	2	0	0.0%	
介護医療院	27	45	50	44	88.0%		
鹿児島県	受給者数		90,829	91,973	92,067	92,293	100.2%
	居宅サービス	人数	56,219	56,870	57,374	57,464	100.2%
		構成比	61.9%	61.8%	62.3%	62.3%	
	地域密着型サービス	人数	17,932	18,082	17,828	18,118	101.6%
		構成比	19.7%	19.7%	19.4%	19.6%	
	施設サービス	人数	16,678	17,021	16,865	16,711	99.1%
		構成比	18.4%	18.5%	18.3%	18.1%	
	介護老人福祉施設	9,587	9,716	9,723	9,683	99.6%	
	介護老人保健施設	6,311	6,140	6,007	5,902	98.3%	
	介護療養型医療施設	418	224	157	65	41.4%	
介護医療院	423	1,000	1,031	1,061	102.9%		
全国	受給者数		5,708,098	5,824,051	5,946,993	6,035,616	101.5%
	居宅サービス	人数	3,874,829	3,975,193	4,085,210	4,167,834	102.0%
		構成比	67.9%	68.3%	68.7%	69.1%	
	地域密着型サービス	人数	883,361	888,808	900,866	908,253	100.8%
		構成比	15.5%	15.3%	15.1%	15.0%	
	施設サービス	人数	949,908	960,050	960,917	959,529	99.9%
		構成比	16.6%	16.5%	16.2%	15.9%	
	介護老人福祉施設	550,893	560,225	566,868	567,215	100.1%	
	介護老人保健施設	353,735	351,743	347,213	342,753	98.7%	
	介護療養型医療施設	31,345	17,053	11,329	7,124	62.9%	
介護医療院	16,893	33,873	38,295	42,437	110.8%		

1 毎年10月のサービス利用分(2号被保険者含む。)の集計値です。(介護保険事業状況報告12月分)

2 居宅サービスは、在宅で、居宅を訪問してもらい受けるサービスや、施設に通って受けるサービスなどで、ホームヘルプやデイサービスなど。

3 地域密着型サービスはグループホームや小規模多機能ホームなど。

4 施設サービスについては、同一月に2施設以上でサービスを受けた場合、施設ごとに受給者数を1人と計上しますが、受給者総数には1人として計上するため、3施設の合算と総計が一致しません。

【居宅サービスの利用状況】

(単位:人、件)

区 分	介護予防サービス			介護サービス						合計	対 受 給 者 割 数 合 に
	要支援1	要支援2	計	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計		
受給者数	135	232	367	511	356	187	180	74	1,308	1,675	
構成比率	8.06%	13.85%	21.91%	30.51%	21.25%	11.16%	10.75%	4.42%	78.09%	100.0%	
訪問サービス	14	16	30	291	196	90	109	89	775	805	48.06%
訪問介護	0	0	0	157	90	21	12	12	292	292	17.43%
訪問入浴介護	0	0	0	0	1	1	5	4	11	11	0.66%
訪問看護	9	7	16	47	24	14	11	21	117	133	7.94%
訪問リハビリ	1	4	5	4	10	5	10	9	38	43	2.57%
居宅療養管理指導	4	5	9	83	71	49	71	43	317	326	19.46%
通所サービス	79	149	228	362	204	79	41	16	702	930	55.52%
通所介護	0	0	0	162	78	29	13	3	285	285	17.01%
通所リハビリ	79	149	228	200	126	50	28	13	417	645	38.51%
短期入所	0	3	3	25	18	18	21	12	94	97	5.79%
生活介護	0	2	2	20	10	17	11	9	67	69	4.12%
療養介護(老健)	0	1	1	4	6	1	10	3	24	25	1.49%
療養介護(医療)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.00%
療養介護(医療院)	0	0	0	1	2	0	0	0	3	3	0.18%
福祉用具・住宅改修	86	165	251	196	182	90	72	38	578	829	49.49%
福祉用具貸与	82	158	240	189	173	88	68	38	556	796	47.52%
福祉用具購入費	2	4	6	4	7	2	2	0	15	21	1.25%
住宅改修費	2	3	5	3	2	0	2	0	7	12	0.72%
特定施設入所者生活介護	4	3	7	21	20	21	26	10	98	105	6.27%
介護予防・居宅介護支援	137	225	362	448	260	108	73	42	931	1,293	77.19%
合 計	320	561	881	1,343	880	406	342	207	3,178	4,059	-

1 毎年10月のサービス利用分(第2号被保険者含む。)の集計値です。(介護保険事業状況報告12月分)

2 区分ごとの受給者数と、各サービス種類ごとの合計が一致しないのは、重複利用があるためです。

※居宅サービスの利用は、要介護1の利用が最も多く、要介護度が軽度な要支援1から要介護2の利用が73.6%を占めます。

※サービス種類別では、通所サービスの利用が最も多い。

【地域密着型サービスの利用状況】

(単位:人、件)

区分	介護予防サービス			介護サービス						合計	対受給者割合に
	要支援1	要支援2	計	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計		
受給者数	4	2	6	106	92	88	79	30	395	401	
構成比率	1.00%	0.50%	1.50%	26.43%	22.94%	21.95%	19.70%	7.48%	98.50%	100.0%	
地域密着型	4	3	7	110	108	78	81	29	406	413	-
認知症対応型 共同生活介護	0	0	0	49	57	51	60	18	235	235	58.60%
小規模多機能型 居宅介護	4	1	5	31	28	9	7	2	77	82	20.45%
介護老人福祉施設 入所者生活介護	0	0	0	1	5	10	8	4	28	28	6.98%
認知症対応型 通所介護	0	2	2	13	9	4	3	0	29	31	7.73%
定期巡回・随時対応 型訪問介護看護	0	0	0	0	2	2	1	2	7	7	1.75%
地域密着型 通所介護	0	0	0	16	7	2	2	2	29	29	7.23%
複合型サービス(看護小 規模多機能型居宅介護)	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	0.25%

1 毎年10月のサービス利用分(第2号被保険者含む。)の集計値です。(介護保険事業状況報告12月分)

2 区分ごとの受給者数と、各サービス種類ごとの合計が一致しないのは、重複利用があるためです。

※地域密着型サービスは、要介護1の利用が最も多くなっています。

【施設サービスの利用状況】

(単位:人、件)

区分	施設サービス					合計	対受給者割合に
	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5		
受給者数	36	36	118	194	197	581	
構成比率	6.20%	6.20%	20.31%	33.39%	33.91%	100.0%	
施設サービス	29	40	117	197	199	582	-
介護老人福祉施設	2	5	70	128	117	322	55.42%
介護老人保健施設	23	34	42	54	58	211	36.32%
介護療養型医療施設	0	0	0	0	0	0	0.00%
介護医療院	4	1	5	15	24	49	8.42%

1 毎年10月のサービス利用分(第2号被保険者を含む。)の集計値です。

(介護保険事業状況報告12月分)

2 区分ごとの受給者数と、各サービス種類ごとの合計が一致しないのは、重複利用があるためです。

介護サービス給付費の推移

介護サービスにかかる給付費総額は、令和4年度実績額で約49億8,900万円となり、令和3年度と比較すると約1億6,800万円（0.1%）減となっています。

令和4年度の給付費総額を令和5年3月末の第1号被保険者数（16,637人）で割ると、第1号被保険者1人あたり約30万円の給付額となります。

【介護サービス給付費の推移】

（単位：千円）

区分		年度	第7期計画		第8期計画	第8期計画
			R元年度	R2年度	R3年度	R4年度
在宅サービス	金額		2,817,573	2,837,586	2,874,868	2,784,560
	割合		57.0%	56.7%	57.5%	57.6%
施設サービス	金額		2,123,050	2,165,206	2,121,527	2,053,256
	割合		43.0%	43.3%	42.5%	42.4%
小計額			4,940,623	5,002,792	4,996,395	4,837,816
高額介護サービス費			149,584	155,579	156,125	146,770
審査支払い手数料			4,307	4,581	4,647	4,544
合計額			5,094,514	5,162,952	5,157,167	4,989,130
対前年増減額			△ 5,952	68,438	△ 5,785	△ 168,037
対前年増減率			99.9%	101.3%	99.9%	96.7%
期別合計額			15,357,932		—	—
期別平均			5,119,311		—	—
対前期増減額			79,776		—	—
対前期増減率			100.5%		—	—

- 1 施設サービスは、介護保険施設4施設に入所してサービスを受けた場合の給付費です。
- 2 在宅サービスは、訪問系サービスや通所系サービスのほか、福祉用具購入や住宅改修を受けた場合の給付費で、グループホームや小規模多機能ホームなどの地域密着型サービス給付費も含まれます。
- 3 高額介護サービス費はサービス利用者の利用者負担が高額になり、一定の額を超えた場合に、負担を軽減するための給付費です。
- 4 審査支払い手数料は、費用請求に対する審査、支払いを国保連合会へ委託し、審査支払いに要する手数料です。

介護サービス給付費の推移(予算科目別)

(単位:千円)

区分	予算科目名	説明	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	前年対比
A	居宅介護サービス給付費	訪問介護、訪問看護、通所介護、通所リハビリテーション、短期入所生活介護等のサービスを要介護者が受けた場合の給付費	1,430,760	1,456,335	1,484,570	1,370,124	92.29%
A	地域密着型介護サービス給付費	住み慣れた地域で生活を続けるために、地域の特性に応じたサービスを提供するもので、要介護者のグループホーム、小規模多機能ホーム等の利用に係る給付費	1,063,897	1,059,052	1,052,693	1,078,155	102.42%
B	施設介護サービス給付費	介護保険施設(特別養護老人ホーム・老人保健施設・介護療養型医療施設)から施設サービスを要介護者が受けた場合の給付費	1,931,715	1,971,212	1,961,531	1,915,062	97.63%
A	居宅介護福祉用具購入費	入浴または排泄のための入浴補助用具、特殊尿器などの福祉用具を特定福祉用具販売事業所から要介護者が購入した場合の給付費(同一年度10万円上限)	2,678	3,257	3,280	2,719	82.90%
A	居宅介護住宅改修費	手すりの取り付けまたは段差解消等の住宅改修を要介護者が行った場合の給付費(同一家屋20万円限度)	7,457	8,794	6,412	5,754	89.74%
A	居宅介護サービス計画給付費	指定居宅介護支援サービス事業所からケアプラン作成等のサービスを要介護者が受けた場合の給付費(利用者負担なし)	173,092	168,794	174,461	166,441	95.40%
介護サービス等諸費(小計)			4,609,599	4,667,444	4,682,947	4,538,255	96.91%
A	介護予防サービス給付費	訪問介護、訪問看護、通所介護、通所リハビリテーション、短期入所生活介護等のサービスを要支援者が受けた場合の給付費	108,368	111,747	122,984	129,947	105.66%
A	地域密着型介護予防サービス給付費	住み慣れた地域で生活を続けるために、地域の特性に応じたサービスを提供するもので、要支援者のグループホーム、小規模多機能ホーム等の利用に係る給付費	7,040	5,543	5,085	5,417	106.53%
A	介護予防福祉用具購入費	入浴または排泄のための入浴補助用具、特殊尿器などの福祉用具を特定福祉用具販売事業所から要支援者が購入した場合の給付費(同一年度10万円上限)	1,180	1,185	1,370	1,027	74.96%
A	介護予防住宅改修費	手すりの取り付けまたは段差解消等の住宅改修を要支援者が行った場合の給付費(同一家屋20万円限度)	5,933	5,885	5,318	5,338	100.38%
A	介護予防サービス計画給付費	地域包括支援センターおよび委託を受けた指定居宅介護支援サービス事業所からケアプラン作成等のサービスを要支援者が受けた場合の給付費(利用者負担なし)	17,168	16,997	18,694	19,638	105.05%
介護予防サービス等諸費(小計)			139,689	141,357	153,451	161,367	105.16%
D	審査支払手数料	介護保険サービスに係る費用請求に対する審査、支払いを国保連合会へ委託し、審査支払に要する手数料を支払う。	4,307	4,581	4,647	4,544	97.78%
C	高額介護サービス費	同月に利用したサービスの利用者負担(1割)が、著しく高額となった場合、当該負担が一定額を上回らないよう負担軽減を図るために行う給付費	126,668	132,421	133,106	125,666	94.41%
C	高額介護予防サービス費	同月に利用したサービスの利用者負担(1割)が、著しく高額となった場合、当該負担が一定額を上回らないよう負担軽減を図るために行う給付費	64	74	44	101	229.55%
C	高額医療合算介護サービス費	要介護者の介護保険と医療保険の両方の利用者負担を年間(8月～翌7月)で合算し、負担額が高額となった場合、一定額を上回らないよう負担軽減を図るために行う給付費	22,656	23,006	22,930	20,918	91.23%
C	高額医療合算介護予防サービス費	要支援者の介護保険と医療保険の両方の利用者負担を年間(8月～翌7月)で合算し、負担額が高額となった場合、一定額を上回らないよう負担軽減を図るために行う給付費	196	79	44	85	193.18%
高額介護サービス等費(小計)			149,584	155,580	156,124	146,770	94.01%
B	特定入所者介護サービス費	施設サービス等に係る食費および居住費について、所得の低い利用者に対し、施設の平均的な費用と所得段階ごとに設けられた利用者負担限度額との差額を給付するもの	191,291	193,986	159,990	138,186	86.37%
B	特定入所者介護予防サービス費	施設サービス等に係る食費および居住費について、所得の低い利用者に対し、施設の平均的な費用と所得段階ごとに設けられた利用者負担限度額との差額を給付する。	43	8	6	7	116.67%
特定入所者介護サービス等費(小計)			191,334	193,994	159,996	138,193	86.37%
給付費合計			5,094,513	5,162,956	5,157,165	4,989,129	96.74%

(注) A=在宅サービス B=施設サービス C=高額介護サービス D=審査支払手数料

介護保険料

第1号被保険者（65歳以上）の介護保険料は、3年ごとに策定される介護保険事業計画に基づく3年間の介護サービス総費用見込額から算出され、市町村（保険者）ごとに定めます。本市の介護保険料の推移は次表のとおりで、第8期介護保険料の基準月額が6,100円です。

鹿児島県平均は6,286円で、本市は県内43市町村では高い方から28番目になります。

【日置市の介護保険料の推移】

計画	期間	保険料月額	伸び率 (%)
第1期	12年度～14年度	3,000円	—
第2期	15年度～17年度	3,880円	29.3%
第3期	18年度～20年度	3,980円	2.6%
第4期	21年度～23年度	3,980円	0.0%
第5期	24年度～26年度	4,980円	25.1%
第6期	27年度～29年度	5,860円	17.7%
第7期	30年度～2年度	6,100円	4.1%
第8期	3年度～5年度	6,100円	0.0%

【鹿児島県内市町村第8期（令和3年度～5年度）における介護保険料】

市町村名	保険料月額(円)	上げ幅(円)	伸び率(%)	市町村名	保険料月額(円)	上げ幅(円)	伸び率(%)
鹿児島市	6,241	0	0.0	湧水町	6,000	0	0.0
鹿屋市	6,700	270	4.2	大崎町	6,700	200	3.1
枕崎市	5,781	136	2.4	東串良町	6,700	500	8.1
阿久根市	6,200	200	3.3	錦江町	6,300	100	1.6
出水市	6,200	0	0.0	南大隅町	6,400	0	0.0
指宿市	6,791	791	13.2	肝付町	7,200	700	10.8
西之表市	6,400	100	1.6	中種子町	6,300	300	5.0
垂水市	6,200	500	8.8	南種子町	5,900	1,000	20.4
薩摩川内市	6,200	100	1.6	屋久島町	6,300	0	0.0
日置市	6,100	0	0.0	大和村	5,500	300	5.8
曾於市	6,669	853	14.7	宇検村	5,800	0	0.0
霧島市	6,150	170	2.8	瀬戸内町	6,900	▲800	▲10.4
いちき串木野市	6,483	491	8.2	龍郷町	6,200	300	5.1
南さつま市	7,400	900	13.8	喜界町	5,800	▲300	▲4.9
志布志市	6,200	▲120	▲1.9	徳之島町	5,600	0	0.0
奄美市	6,600	0	0.0	天城町	6,000	▲500	▲7.7
南九州市	6,500	100	1.6	伊仙町	6,000	▲200	▲3.2
伊佐市	4,850	0	0.0	和泊町	7,100	▲500	▲6.6
始良市	5,800	300	5.5	知名町	6,500	0	0.0
三島村	5,700	800	16.3	与論町	6,800	0	0.0
十島村	5,600	0	0.0				
さつま町	6,100	0	0.0	県平均	6,286	148	2.4
長島町	5,600	100	1.8	19市平均	6,288	253	4.2

地域支援事業の状況

すべての高齢者を対象に、要支援・要介護など介護が必要な状態になる前から介護予防を推進し、高齢者の方が地域において自立した生活を継続できるように地域支援事業（包括的支援事業、任意事業、介護予防・日常生活支援総合事業）を実施しています。

【地域支援事業費の推移】

（単位：千円）

区 分	第7期			第8期	
	30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度
包括的支援・任意事業	43,168	40,591	42,069	39,527	45,348
包括的支援事業	17,614	17,871	18,362	18,819	19,917
任意事業	6,180	6,210	8,225	8,178	7,884
在宅医療・介護連携推進事業費	3,923	2,353	2,454	121	2,265
生活支援体制整備事業費	5,113	5,175	5,542	4,618	8,239
認知症総合支援事業費	6,691	5,369	7,255	7,510	6,707
地域ケア会議推進事業費	3,647	3,613	231	281	336
介護予防・日常生活支援総合事業	119,221	111,064	105,029	121,245	106,034
介護予防・生活支援サービス事業費	87,489	81,243	78,880	95,840	80,181
介護予防ケアマネジメント事業費	18,753	17,413	16,307	15,946	16,209
高額介護予防サービス費相当事業費	90	154	126	81	130
高額医療費合算介護予防サービス相当事業費	84	186	98	35	274
一般介護予防事業費	12,481	11,790	9,344	9,068	8,959
審査支払手数料	324	278	274	275	281
合 計	162,389	151,655	147,098	160,772	151,382

1 包括的支援事業

(1) 総合相談業務

高齢者が住み慣れた地域で安心して、その人らしい生活を維持できるよう、地域の関係者とのネットワークを構築しながらさまざまな相談に応じ、適切なサービスや機関または制度の利用につなげる等の支援を行います。

【総合相談業務】

(単位：件)

区 分	第7期			第8期	
	30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度
地域包括支援センター相談件数	2,083	1,671	2,056	1,982	1,926
在宅介護支援センター相談件数	143	179	202	290	284
合 計	2,226	1,850	2,258	2,272	2,210

(2) 権利擁護業務

高齢者が尊厳のある生活を維持し安心して生活ができるよう、成年後見制度の利用や虐待、消費者被害等について、専門的・継続的視点からニーズに即したサービスや機関につなぎ、解決に向けて対応しています。

【権利擁護業務】

(単位：人)

区 分	第7期			第8期	
	30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度
成年後見制度関係対応	18	20	21	27	19
消費者被害相談対応	2	4	6	6	2
高齢者虐待関係対応	8	12	14	14	13

(3) 包括的・継続的ケアマネジメント業務

個々の高齢者の状況や変化に応じて、包括的かつ継続的に支援していく多職種相互の連携・協働の体制づくりや、介護支援専門員の日常業務における技術指導や困難事例に対する指導支援を行います。

また、介護保険サービス提供事業所間の連携強化や資質の向上のため、連絡会を設立し、部会毎の定期的な研修会と全体会も実施しています。

【包括的・継続的ケアマネジメント業務】

(単位：件)

区 分		第7期			第8期	
		30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度
日置市介護 (予防)サービス 提供事業所連絡会	全体会	2	2	0	2	2
	居宅介護支援事業所	2	1	1	2	1
	通所介護	2	2	1	0	2
	通所リハビリ	3	4	1	0	0
	訪問介護	3	1	1	2	2
	グループホーム (小規模多機能型居宅介護)	3	2	1	1	1

2 任意事業

(1) 認知症高齢者見守り事業

地域における認知症高齢者の見守り体制の構築を目的とし、認知症に対する広報・啓発活動および認知症サポーターの養成を行います。また、徘徊時に早期に発見できる仕組み作り等を行い、認知症高齢者の見守り体制の構築を図ります。

【認知症高齢者見守り事業】

区 分		第7期			第8期	
		30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度
認知症家族のつどい (ほのぼの語ろ会)	開催回数	7	6	6	7	8
	延参加者数	137	119	108	147	135
認知症サポーター 養成講座	開催回数	53	51	24	31	18
	延参加者数	1,314	1,311	312	621	371

(2) 家族介護用品支給事業

要介護4・5の在宅高齢者を介護している非課税世帯の家族に対して、介護用品引換券を発行し、家族の経済的負担の軽減を図ります。

【家族介護用品支給事業】

(単位：人)

区 分	第7期			第8期	
	30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度
家族介護用品支給実人数	35	34	35	28	26

(3) 成年後見制度利用支援事業

身寄りがいないなど、親族による法的後見の開始の審判が期待できず、費用負担ができない高齢者に対して、市長が法定後見制度の申し立て等を行い、申し立ての費用や後見人の報酬を負担し支援します。

【成年後見制度利用支援事業】

(単位：件)

区 分	第7期			第8期	
	30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度
成年後見制度利用支援件数	3	2	1	3	4

(4) シルバーハウジング生活援助事業

高齢者世話付き住宅に居住する高齢者（18世帯）に対して、その居住する住宅に援助員を派遣し、生活援助・相談対応等のサービスを提供します。

(5) 介護サービス相談員派遣事業

介護サービス相談員が、介護サービス提供の場を訪れ、サービス利用者の相談に応じる活動を行い、不安や疑問等の解消を図るとともに、サービスの質の向上を目指します。

【介護サービス相談員派遣事業】

(単位：件)

区 分	第7期			第8期	
	30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度
介護サービス相談員派遣延件数	653	648	28	0	80

3 在宅医療・介護連携推進事業

住み慣れた地域で安心して在宅療養が受けられるように、医療と介護に関わる関係機関の多職種が連携し、情報の共有や切れ目のない支援を一体的に提供できるよう地域の現状把握や連絡調整等を進め、体制整備を図ります。

【在宅医療・介護連携推進事業】

(単位：回)

区 分	第 7 期			第 8 期	
	30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度
中核会議	2	2	2	2	1
作業部会	16	16	19	18	15

4 生活支援体制整備事業

単身や夫婦のみの高齢者世帯、認知症の高齢者が増加する中、医療や介護のサービスのみならず、多様な事業主体や地域と連携しながら、日常生活上の支援体制の充実・強化及び高齢者の社会参加の推進を一体的に図ります。

【生活支援体制整備事業】

区 分	第 7 期			第 8 期	
	30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度
生活支援コーディネーター（人）	5	5	5	5	5
協議体（箇所）	3	5	5	4	5

5 認知症総合支援事業

認知症になっても住み慣れた地域で尊厳を保ち、穏やかな生活を送ることが出来るよう関係機関と連携し、認知症の普及啓発や予防の実践等を行っています。また、認知症カフェ等による居場所づくりや家族支援の充実・強化、地域の見守り体制の構築を行います。

さらに、認知症地域支援推進員を配置し、保健・医療・福祉・介護・地域等が連携し、認知症高齢者やその家族の総合的な支援に努めています。

【認知症総合支援事業】

区 分	第 7 期			第 8 期	
	30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度
認知症地域支援推進員（人数）	5	6	5	5	5
認知症カフェ支援（立ち上げ・継続）	7	8	8	8	8

※認知症カフェ：令和2～4年度は、新型コロナウイルス感染症対策の

ため、5か所休止。

6 地域ケア会議推進事業

高齢者個人に対する支援の充実とそれを支える社会基盤の整備を同時に進める事業です。5つの機能(①個別課題・解決機能②ネットワーク構築機能③地域課題・発見機能④地域づくり・資源開発機能⑤政策形成機能)を地域の関係者との連携を図りながら推進していきます。

【地域ケア会議推進事業】

(単位：回)

区 分	第7期			第8期	
	30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度
第1層会議	1	1	1	1	1
第2層会議	2	2	1	0	4
第3層会議	9	11	7	9	11

7 介護予防・日常生活支援総合事業

(1) 介護予防・日常生活支援サービス事業

要支援者と総合事業対象者に対して、要介護状態等となることの予防または悪化防止及び地域における自立した日常生活の支援を実施することにより、活動的で生きがいのある生活を送ることができるよう支援します。また、多様な事業主体による生活支援・介護予防サービスの提供体制の構築を図ります。

【多様なサービス：緩和した基準、住民主体、集中C】

延件数(単位：件)

区 分	第7期			第8期	
	30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度
げんきトレーニング事業(通所型運動)	916	1,215	1,323	1305	1448
元気いきいきミニデイサービス事業(通所型ミニデイ)	774	694	686	633	687
わくわく健幸くらぶ事業(短期集中C)	352	160	156	28	—

(2) 介護予防ケアマネジメント事業

住み慣れた地域で安心して生活を継続することができるように、個々の高齢者の心身の状況や生活環境に応じた介護予防ケアプランを必要に応じて作成するため、必ず個別面談をし、介護予防事業への

つなぎやより効果的なサービスの提供ができるよう支援を行います。

【介護予防ケアマネジメント事業】

延件数（単位：件）

区 分	第7期			第8期	
	30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度
包 括	2,713	2,459	2,317	2255	2151
委 託 分	156	91	50	48	78

8 一般介護予防事業

全ての高齢者を対象に、介護予防に向けた自発的な取組みが主体的に実施されるような地域を目指し、健康教育や健康相談等を通して介護予防に関する知識の普及啓発や地域における活動の育成・支援を行います。その中でも特に、身近な自治公民館等を活用し、重りを使った体操や脳トレ等を住民主体で実施する「筋ちゃん広場」を市内全域に普及します。

また、高齢者を含む個人、グループが行う互助活動（高齢者支援や地域活性化）に対し、ポイントを加算し、そのポイントを地域商品券に交換できる高齢者元気度アップポイント事業、高齢者地域支え合いグループポイント事業を実施します。

【一般介護予防事業】

区 分		第7期			第8期	
		30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度
介護予防・健康づくり大会	参加者数(人)	450	300	-	-	107
いきいきサロン助成団体	サロン数(団体)	117	112	112	108	98
ニコニコ脳活性教室	参加者数(人)	29	35	25	20	-
脳若トレーニング教室	参加者数(人)	56	45	51	22	25
高齢者元気度アップ・ポイント事業	登録者数(人)	98	96	77	83	87
高齢者地域支え合いグループポイント事業	登録数(グループ)	37	38	65	68	74
筋ちゃん広場	立ち上げ自治会数	107	112	115	113	118